

取扱説明書 MODEL MP-3400シリーズ

のネジでパネル本体に止めてください。
(このネジで、内部基板は固定されています。)

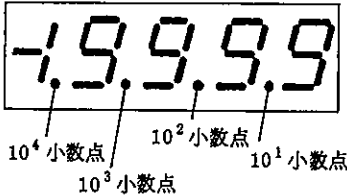
1) 電源の接続

コネクタの16と18端子間に電源を接続します。電源はAC100V±10%で使用してください。(本器には電源スイッチがついていませんので電源を接続しますと、ただちに動作状態になります)

2) 小数点の設定

小数点はコネクタの下記の端子間を接続することによって任意に設定できます。

小数点は製品の出荷の状態では接続されていないので、お客様の希望される位置に設定してください。



点灯する 小数点	接続するコネ クタ端子番号
10 ¹	10-7,14
10 ²	11-7,14
10 ³	12-7,14
10 ⁴	13-7,14

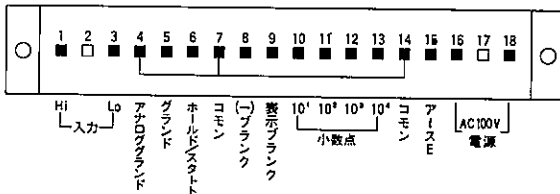
3) 入力接続

直流電圧レンジ(-11, -12)は、差動入力形式になっております。(Lo端子の入力インピーダンスは約100KΩです)従って、入力信号の接続は、Hi(1), Lo(3)間に接続し、Lo端子は同相電圧(Lo端子とアナロググランド間の電位差)がないかぎり、必ずアナロググランド(4)に接続してください。ノイズによる影響を少なくするには、入力Lo端子は、信号源側でアナロググランドに接続してください。接続ケーブルには、2芯シールドケーブルを使用し、シールド線は、アナロググランドに接続してください。直流電圧レンジ(-13, -14)は、シングルエンデッド入力形式ですので、2芯シールドケーブルのLo側はシールド線と信号源で1点接続してください。

入力[Hi, Lo端子間]およびアナロググランド間には最大許容電圧以上の電圧を絶体に加えないでください。

Lo端子は、アナロググランドに対して同相電圧±1V以下で使用してください。

• コネクタ接続図



4) ホールドと外部スタート

ホールド端子(6番)とコモン(7または14番)をショートすることによって、その直前の表示内容が保持されます。

また必要なタイミングでオープンにすることにより測定を開始します。0Vから1ms以上の+5Vの正パルスまたは接点信号(開放)1回計測に必要な最小時間は約400msです。

ホールド

TTLレベル“0”または接点信号(短絡)にてホールド
シンク電流0.5mA, オン電圧+0.5V以下

外部スタート

TTLレベル“0”→“1”→“0”または接点信号(短絡)
→(開放)→(短絡)にて、スタートがかかります。

5) (-)ブランキングと[表示ブランキング]

(-)ブランク端子(8)とコモン端子(7または14)を短絡することにより、一極性をブランキングすることが出来ます。

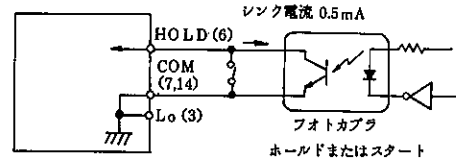
[表示ブランク端子(9)とコモン端子(7または14)を短絡することによって、数字表示を消すことが出来ます。]

TTLレベル“0”または接点信号(短絡)にて
ブランキング

シンク電流0.5mA, オン電圧+0.5V以下

尚、本器は入力端子(Lo)とコモン端子(7, 14)は接続され直流的に分離、絶縁されていませんので出来るだけリレー・スイッチ等の機械的な接点信号にて制御してください。T.T.Lまたはトランジスタで制御する場合は第3図の回路を外部に付加してください。

(入力がフローティングの場合は絶縁のため必ず必要です。)



[第3図]

5. 保守および点検

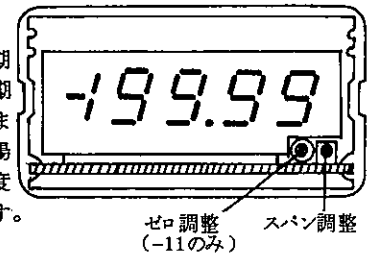
5-1 保守上の注意

保存温度-10℃~+70℃以内、湿度60%以下の範囲で保存してください。特にほこりの多い場所で使用の場合は、時々ケースより本体を抜き出し、ほこりを除いてください。(内部部品の温度上昇の原因により寿命を短くします)

パネルはプラスチック成形品ですので、シンナー等の揮発性の油で汚れを拭かないでください。

5-2 較正方法

◎長期間にわたって初期の精度を保つため定期的較正をおすすめします。本器を較正する場合0.01%以上の精度の標準装置が必要です。



◎較正は次の順番で行ってください。

- (1) 本器前面パネルを取りはずします。
- (2) 電源を接続して20分以上のランニングを行った後調整してください。
- (3) ゼロの確認と調整

入力端子Hi, Lo端子およびアナロググランドを短絡して、表示が0000となるかを確認します。-11レンジのみゼロ調整器が付いています。もしずれている場合、ZERO調整ボリュームを廻して表示を0000としてください。

(4) スパン調整

入力にフルスケール(19900)に対する+極性の電圧を印加し、表示が+19900になるようにスパン調整VRを廻してください。次に-極性の電圧を印加し、表示が-19900±1digitであることを確認します。

6. 保証

保証期間は納入日より1ケ年です。この間に発生した故障で明らかに弊社が原因と判断される場合は無償で修理致します。

7. アフターサービス

本製品は厳重な品質管理のもとで製造、試験、検査をして出荷していますが、万一故障した場合は取扱店、または直接弊社へ御連絡(送付)ください。(故障内容はできるだけ詳しくメモされ、現品と同封していただけると幸いです)



旭計器株式会社

<電子計測事業部>

本社・工場 東京都大田区下丸子1-15-13

TEL 03(759)6171 千146

03(757)0943 (営業直通)